

# Sigasi Studio インストール手順概要

本資料は、以下の項目に関する手順の概要をまとめたものです。

1. 実行モジュールの入手
2. 各 OS 対応のインストールと起動
3. ライセンスの設定
4. ライセンスサーバーの設定

以下の本文を確認しながらインストールをお願いいたします。

## 【各 OS 共通ステップ】 実行モジュールの入手

Sigasi 社 WEB サイト <https://www.sigasi.com/download/> に入り、モジュールをダウンロードする方の情報を入力ください。入力完了後、入力フォーム下の「Click here to download」をクリックすると、モジュールの Download サイトに飛びます。

Download サイトには、スタンドアロンのアプリケーション版（サイト左側）と Eclipse のプラグイン版（サイト右側）のそれぞれを入手いただけます。

Eclipse のプラグイン版については、「Install Eclipse Plugin」をクリックすると、Eclipse 上での Plugin インストール手順がご確認いただけます。

アプリケーション版をご希望の場合は、“Application”の枠内に有る、ご希望の各 OS 対応のモジュールをダウンロードしてください。

ダウンロード後のインストール手順は、サイト下側にある「Continue to our Manual」をクリックする事で、オンラインマニュアルを参照しながらインストールを実施ください。

オンラインマニュアルサイト：<https://insights.sigasi.com/manual/>

## 【Windows 版インストール】

Windows 版では、64bit 版 OS および 32bit 版 OS をサポートしています。32bit 版は、Eclipse 環境下で、Plugin 版をご利用いただく必要があります。

スタンドアロン版は、64bitOS で実行する必要があります。Windows の OS をご確認いただき、32Bit 版 OS をご

利用には、64Bit 版 OS に更新頂いた上でご利用ください。

64bit 版 OS でのインストールは大変簡単で、ダウンロードサイトから入手した、モジュールの圧縮ファイル

com.sigasi.hdt.product-win32.win32.x86\_64.zip

を解凍いただくと、出来たフォルダの中に、「sigasi」というフォルダが出来ていますので、このフォルダ内にある、実行モジュール「sigasi.exe」をダブルクリックすれば、ツールが立ち上がります。

ライセンスキーの設定は、起動した Sigasi Studio のメニューから

Window > Preferences > Sigasi > License Key

と階層を辿り、入手しているライセンスファイルを、License key path に設定し、Apply ボタンをクリックしてください。License Key が無い場合には、この設定は不要ですが、ツールは、無償のバージョン Starter 版としてご利用いただけます。

Floating ライセンスをご利用には、ライセンスサーバ稼働している必要があります。ライセンスサーバの起動、およびライセンスの設定方法は、本マニュアルの最後に説明いたします。

## 【MacOS 版インストール】

インストールは大変簡単で、ダウンロードサイトから入手した、モジュールの圧縮ファイル

com.sigasi.hdt.product-macosx.cocoa.x86\_64.zip

を解凍いただくと、出来たフォルダの中に、「sigasi」というフォルダが出来ていますので、このフォルダ内にある、実行モジュール「sigasi.exe」をダブルクリックすれば、ツールが立ち上がります。

ライセンスキーの設定は、起動した Sigasi Studio のメニューから

Window > Preferences > Sigasi > License Key

と階層を辿り、入手しているライセンスファイルを、License key path に設定し、Apply ボタンをクリックしてください。License Key が無い場合には、この設定は不要ですが、ツールは、無償のバージョン Starter 版としてご利用いただけます。

Floating ライセンスをご利用には、ライセンスサーバ稼働している必要があります。ライセンスサーバの起動、およびライセンスの設定方法は、本マニュアルの最後に説明いたします。

## 【RHEL 7 対応版インストール】 CentOS7 等

インストールは大変簡単で、ダウンロードサイトから入手した、モジュールの圧縮ファイル

`com.sigasi.hdt.product-linux.gtk.x86_64.zip`

を解凍いただくと、出来たフォルダの中に、「sigasi」というフォルダが来ていますので、このフォルダ内にある、実行モジュール「sigasi.exe」をダブルクリックすれば、ツールが立ち上がります。

ライセンスキーの設定は、起動した Sigasi Studio のメニューから

Window > Preferences > Sigasi > License Key

と階層を辿り、入手しているライセンスファイルを、License key path に設定し、Apply ボタンをクリックしてください。License Key が無い場合には、この設定は不要ですが、ツールは、無償のバージョン Starter 版としてご利用いただけます。

Floating ライセンスをご利用には、ライセンスサーバ稼働している必要があります。ライセンスサーバの起動、およびライセンスの設定方法は、本マニュアルの最後に説明いたします。

## 【RHEL 6 対応版インストール】 CentOS6 等

RHEL 6 対応 OS 向けのインストール、少々厄介です。基本的に Eclipse の Plugin としてインストールする必要があります。準備する Eclipse は、Eclipse Oxygen (4.7.3a)が必要です。Eclipse のバージョンによっては、GTK+ 2.24.0 以降および Java 8 が必要になりますが、次の URL にインストール手順が記されています。

<https://insights.sigasi.com/faq.html#i-am-using-redhat-linux-6-how-can-i-run-sigasi-studio>

この説明内にある、Eclipse Oxygen (4.7.3a)のリンクをクリックすると、Eclipse のサイトに飛びますので、「Packages」ボタンをクリックするか、次の URL に入ってください。

<https://www.eclipse.org/downloads/packages/release/oxygen/3a>

Linux 64bit 版を選んで download してください。

Eclipse Oxygen のインストール後は、Eclipse を起動し、Plugin のインストール手順

<https://insights.sigasi.com/manual/setup.html#eclipse-plugin>

に従って、Sigasi Studio をインストールください。

## 【ライセンスの設定】

**Node Lock ライセンス**を利用する場合には、起動している Sigasi Studio のメニューを

Window > Preferences > Sigasi > License Key

と辿り、ライセンスファイルを入力してください。

**Float ライセンス**の場合には、ライセンスサーバーが起動している事を前提として、以下の 2 種類の方法があります。

### 1. Sigasi Studio 自身のウィンドウから行う方法

※ 2 の環境変数より優先順位が高く、環境変数の内容は上書きされます。

Window > Preferences > Sigasi > License Key

の階層で、設定画面を出していただくと、License Key 情報を入力する事が出来ます。入力方法は、

<portnumber>@<servername>

と成ります。御社でのライセンスサーバー環境に依存しますが、標準のポート番号を使用している場合、

27000@myserver.example.com

と成ります。

### 2. 環境変数で設定を行う方法

※ 環境変数を使用する場合には、1 の Sigasi Studio 自身で設定する Key 情報欄は空欄にしてください。

```
SIGASI_LM_LICENSE_FILE  
LM_LICENSE_FILE
```

の何れかで設定ができ、SIGASI\_LM\_LICENSE\_FILE が定義されている場合、  
LM\_LICENSE\_FILE は無視されます。

```
export SIGASI_LM_LICENSE_FILE=27000@myserver.example.com
```

FlexLM および Sigasi daemon で使用するポート番号を、2700 から変更している場合には、上記の環境設定時にご利用中のポート番号に置き替えてご使用ください。

### 【ライセンスサーバーの設定】

Sigasi Studio に対応するライセンスサーバーは、FlexNet です。FlexNet 向けの daemo の入手およびセットアップ方法は、次の URL を参照する事が出来ます。

<https://insights.sigasi.com/manual/license-key.html#license-server-setup>

FlexNet 対応の daemon (lmgrd, lmutil, sigasi) は、上記 URL にリンクされている行のすぐ下にある、対象 OS を選択し、クリックすると入手する事が可能です。